

東貨健総発第20号

令和3年7月7日

事業主殿

東京貨物運送健康保険組合

理事長 浅井 隆

健康管理事業推進委員会

委員長 中川 卓三

新型コロナウイルスワクチン職域接種について

盛夏の候、貴社ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。

平素は当組合の事業運営にご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、運送業界を母体とする当組合では、エッセンシャルワーカーである被保険者、18歳以上の被扶養者並びに同居家族を対象に、国に対して6月17日新型コロナウイルスワクチンの職域接種を申請いたしました。しかしその後、報道にあるとおり国の予想を上回る職域接種の申請が多いこと、自治体が行う接種にもワクチンが足りなくなるなどの理由により申請の確認が遅れ、加入事業所の皆様にも接種のご案内ができない状況となっております。

7月2日厚生労働省からの連絡によりますと、未だ国から接種開始の確認が取れていない会場については順次確認作業を行った上、基本的には8月9日の週以降、接種を開始できると連絡がありました。国から確認の連絡があり次第、早急にご連絡いたしますが、現時点での御社のご意向を確認いたしたく、接種希望の事業所におかれましては、別紙「接種希望書」を7月15日までにFAXにてご送付をお願いいたします。

【接種計画】

接種人数 1200人（予約サイトにて受付、先着順、1000人に満たない場合は中止することもあります）

接種会場 東京都新宿区四谷1-23 東京貨物運送健康保険組合会館 6階ホール

接種予定日 水曜日（19時まで受け付けの日もあり）、土曜日又は日曜日

（日程につきましては、後日接種希望の事業所にご連絡いたします）